



1型のつどい ご報告



2016年3月12日（土）18：00～ 当院2階スペースフィオーレで『もしもに備える！1型糖尿病患者のための災害対策講座』を開催しました。

2015年9月に行った『1型のつどい in 国立』で1型のつどいに関するアンケートを実施させていただきました。そのアンケートで災害の備えが心配という声がたくさん聞かれました。それに伴い、通院中の患者さんへ実施したアンケートでも「具体的にどうしたらいいのか？」という声が多くあり、今回の災害対策講座を実施しました。

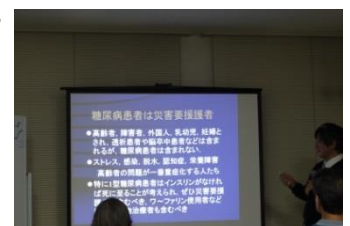
今回は申し込み時に皆さまから、災害対策へ対する質問を受け付けました。丁寧にお手紙やFAXを送って下さる方もいらっしやって、大変感謝しました。一方で、皆さんの災害対策への思いを感じる事にもなりました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

会の中では、皆さまから募集した質問とアンケートで受けた質問を交えながら、『糖尿病災害時サバイバルマニュアル』を使用して、進行してまいりました。今回は患者さんやそのご家族19名にご参加いただきました。お忙しい中、ありがとうございました。



さらに今回は、東日本大震災から5年経過し、その震災を福島県で経験された福島県の1型糖尿病患者の会：たんぽぽの会 会長 斉藤栄子さんにゲストで参加していただきました。実際にどのようなことが役立ったのか、何が必要だったのかという貴重なお話をたくさんしていただきました。

また、当法人理事長・当院院長 宮川高一先生より、東日本大震災の医療救護活動を踏まえた災害対策について講演を行いました。西東京地域の準備状況や被災地の実際、糖尿病患者に特化した災害対策を話させていただきました。



くにたちウラン薬局薬剤師からインスリンの話や当院管理栄養士から被災時の食事の話など、参加者からも多く質問が聞かれました。



今後も皆さんの1型糖尿病との生活に活かすことができる1型のつどいを開催していきたいと考えております。ご希望など、ぜひお聞かせください。

※いただいた質問の回答は
当院1型伝言板へ
展示しています。

